

2021年9月12日、
 日本初の女子プロサッカーリーグ、WEリーグが開幕します。
 そして、WEリーグ元年を戦う11クラブ、「オリジナル11」の一つが
 市原市と千葉市をホームタウンとするジェフユナイテッド市原・千葉レディースです。
 今月号では、新たに開かれた女子プロサッカーの世界で
 自身のキャリアや、妊娠・出産などのライフステージと向き合い
 自分らしく活躍する人たちを紹介します。

WEリーグ開幕 ここから始まる

問合先 スポーツ振興課 ☎(23)9851



©JEFUNITED



WEリーグはWomen Empowerment Leagueの略称です。
 この名称には、WEリーグの誕生によってこれまでなかった“女子プロサッカー選手”
 という職業が確立され、リーグを核に関わるわたしたちみんな(WE)が主人公として
 活躍する社会を目指す、という思いが込められています。

VISION

— 理念 —

女子サッカー・スポーツを通じて、夢や生き方の多様性に
 あふれ、一人ひとりが輝く社会の実現・発展に貢献する。

— ビジョン —

世界一の女子サッカーを。
 世界一アクティブな女性コミュニティへ。
 世界一のリーグ価値を。

LEAGUE STRUCTURE

— フォーマット —

ホーム&アウェイ方式による
 総当たりのリーグ戦を行う。

プロ
 WEリーグ
 11チームで
 スタート

当面、降格は
 実施しない
 (昇格のみ)。

アマチュア

なでしこリーグ
 (1部・2部ほか)

CLUBS	ジェフユナイテッド市原・千葉 レディース	マイナビ仙台レディース	三菱重工浦和レッズ レディース
大宮アルディージャ VENTUS	ちふれASエルフェン埼玉	日テレ・東京ヴェルディ ベレーザ	ノジマステラ神奈川相模原
AC長野 パルセイロ・レディース	アルビレックス新潟 レディース	INAC神戸レオネッサ	サンフレッチェ広島レジーナ

チーム全員で 覚悟を持って闘う

キャプテン **林 香奈絵** 選手



©WE LEAGUE

キャプテンを務める林選手に、チームの特徴やプロサッカー選手になること、WEリーグへの意気込みについて、話を伺いました。



©JEFUNITED

PROFILE
兵庫県出身。ポジション：ディフェンダー。得意なプレーはゴール前でのシュートブロックと相手からのボール奪取。加入6年目となる今シーズンはキャプテンを務める。市原市といえば、梨。毎年、道の駅あずの里いちからはらから、兵庫県の実家など10軒以上に梨を送るほど、市原市の梨を愛する。

ジエフ千葉レディースを好きになってもらいたい

私は大きな声を出し、リーダーシップを発揮してチームを引っ張るタイプではありません。しかし、サッカーはチームプレーなので、選手やスタッフの意見を聞いたり、みんなに協力してもらったり、一緒にいいチームを作ろうと取り組んでいます。キャプテンとして、結果を出すことはもちろんですが、一人でも多くの人にジエフ千葉レディースを好きになってほしいと考えます。また、地域への貢献活動も重要だと考えているので、ホームタウンの市原市の皆

さんと交流し、サッカー選手の私を知ってもらい、スタジアムに足を運んでいただき、男子も女子も両方応援しようという人を増やしていきたいです。

今シーズンのチームは、若い選手が多く、外国籍の選手も含め新加入の選手が約半数を占めるなど、若返りました。チームのモットーの「走る・闘う」をベースに、プレーの質を高め、ジエフ千葉レディースのひたむきさや必死さを感じていただきたいです。そして、観ている人がワクワクしたり、女子サッカー選手がカッコイイと思ってもらえたりするようなプレーを目指すというのが今年のチームの目標です。

プロサッカー選手として

サッカーへの向き合い方はもちろんのこと私生活も含め、全部が生まれ変わらないといけないと思います。私の場合、今までは朝7時に家を出て、仕事から帰ってくるのが午後2時。その後、夜に練習を約2時間半。女子のトップリーグのサッカー選手といえども、会社で仕事をしている時間の方

が長いというのが現状でした。プロになったことで、今は多くの選手が、仕事に充てていた時間をトレーニングや体のケアに充てたり、食事の準備だったり、サッカーのために活用できるようになりました。今までは、仕事をして給料をいただき、その先にサッカーがありましたが、今はサッカーをすることで収入を得て、プレーの一つ一つに結果が求められています。強い覚悟を持って、プロサッカー選手としてピッチに立たないといけないと考えています。

リーグ3位以上を目指して

今のチームにはオリンピックに出場した選手はいないので、ジエフ千葉レディースが優勝するのは難しい、無理だろうという人も多いと思いますが、優勝する可能性はゼロではないと思います。可能性がある限り、チーム全員で「走る・闘う」をベースに、必死に絶対に最後まで諦めないプレーをして、WEリーグ開幕年度のトップ3に入りたいと思っています。スタジアムで待っていますので、ぜひ足を運んでください。



WIN BY ALL!

プレースタイルは「走る・闘う」 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース

本市と千葉市をホームタウンに、WEリーグを戦う同チームの選手やクラブに携わるスタッフを紹介します。



©WE LEAGUE



©WE LEAGUE



©WE LEAGUE



©JEFUNITED

**女子サッカーを目指す人の
憧れ、希望のシンボルに**

ジェフユナイテッド市原・千葉レディースは、地域の女性サッカー愛好家たちの要望で設立され、Jリーグ開幕時、ジェフユナイテッドの下部組織として1992年に発足しました。

2000年に日本女子サッカーリーグに参戦し、2009年に1部昇格。2017年に、なでしこリーグカップで優勝しています。

中学1年生以上の約100人が所属するレディース部門のトップチームとして、千葉県の子サッカーの普及発展、社会で活躍する女性の育成に今後力を注いでいきます。地域の皆さまに元氣、楽しみをお届けできるように戦いをしていきます。



©WE LEAGUE

WEAR THE HOPE



フィールドプレーヤー
1stのユニフォーム

X-girl × WE LEAGUE

2021-22シーズンは、レディースストリートウェアブランド「X-girl」がデザインしたユニフォームで戦います。デザインは、県の花「菜の花」のイエローをベースにし、クラブの所在地である千葉県とともに歩んでいこうという思いから、千葉の形をストリートウェアの定番柄である迷彩に大胆にアレンジしています。

いちから
目指すは
なでしこジャパン!



©JEFUNITED

レディースアカデミー（中学3年）

辻 彩花 選手

サッカーを始めたのは、幼稚園のサッカー教室に興味を持って、スポレクパークでのサッカースクールに入ったことがきっかけでした。サッカーの好きなところは、相手と駆け引きしながら、私の長所であるスピードを生かして相手を突破するところ。クラブの練習が無い日は、ランニングや体幹トレーニングを行っています。体幹トレーニングは、YouTubeで調べたり、普段クラブで行っているものを自宅でも実践したりしています。

WEリーグができたことで、サッカーという自分の好きなことを職業にできるようになってうれしいです。将来の夢は、なでしこジャパンに選ばれるようなサッカー選手になること。今年は中学生最後の年なので、みんなでやるサッカーを楽しんで、昨年よりもたくさん得点を決めたいです。

ジェフは男子だけではなくて、女子のチームもあるので、応援してもらえたらうれしいです。

PROFILE

市原市出身。ポジション：ミッドフィールダー。得意なプレーは縦と中に切り込むドリブル。憧れの選手はブラジル代表のネイマール選手。好きな理由は、ネイマール選手がボールを持つとワクワクしたり、局面を開けてきたりするから。



©WE LEAGUE



©WE LEAGUE



©JEFUNITED

神奈川県出身。ポジション：フォワード。日本代表経験者。フランスの強豪オリンピック・リヨンをはじめ海外クラブでも活躍。2015年に現役を引退するも、2017年にFIFAマスター修了後、現役復帰。現在は妊娠中で、クラブや夫のサポートを得ながら出産を経ての復帰を目指す。

PROFILE

誰もが自分らしく
挑戦できるように

大滝 麻未 選手

海外クラブでのプレーや、女子サッカー選手のキャリア構築の支援などを行う団体の創設といった、さまざまな経験を積んできた大滝選手。そして、現在は妊娠・出産を経ての復帰を目指す大滝選手に、女性アスリートにまつわる課題について話を伺いました。

性別に関係なく
私たちに価値がある

日本と海外のアスリートを単純に比較することは難しいですが、意識の違いは大きいと感じました。特に、日本の女子サッカー選手は「女子サッカーなんて」や「自分なんて」と思ってしまうという選手が多くいます。それに比べて、海外の選手は自分の価値をわかっていて、自分は価値のある選手だと考え、日頃から行動しているなと思いました。もちろん全ての海外選手がそう考えていたわけではないですが、海外

選手のほうが社会に対して自分は何ができるかなど、考えている選手が多いと感じます。

女子サッカー選手の
セカンドキャリア

多くの女子選手が現役を引退しても、サッカーに関わって何かやりたいと思いつつも、プロになる前は仕事と練習の両立に時間を費やし、セカンドキャリアに備える時間を持ってませんでした。そのため、引退後に何をやりたいか、どういうキャリアを歩んでいきたいのかを描けない選手は多いです。でもまずは、いろいろやってみることが大事。一回頑張つて足を踏み出すと、なんだこういうことかと、意外と次のアクションにつながることもあると思います。

私が2019年に創設した『なでしこケア』での活動は、女子サッカー選手が現役中、引退後を含めたキャリア構築の場所となっています。例えば、勉強会を重ねることで自主的に考える思考になり、選手を超えて一人の女性、そして人としての自立を目指します。

妊娠・出産を経ての復帰が
新たな選択肢になれば

初めは出産したら当然引退するものと思っていました。それはそうしなければいけないということではなく、そういうものだと考えていたんです。でも、夫は当たり前のことのように「どうして出産するから引退しなきゃいけないの?」と言葉を掛けてくれて、妊娠・出産をして復帰していいんだと気付けられました。私は31歳の妊娠・出産ですが、もつと若い頃からこういった選択もあるとみんなが当たり前と考えられるようになったらいいと思います。

周囲のサポートが
あってこそ

妊娠前は、事前にトレーニングのプログラムを作ってもらって、そのとおりできればいいかなと思っていました。でも、妊娠中の体調は本当に日々変わるので、その中で自分ができることをやるようにしています。サッカーは、ボールタッチの感覚が大事なスポーツなので、できるかぎり長い間ボール

女の子を目指す場所の
一つになってほしい

日本の社会には、女子スポーツに対する偏見がまだまだ強く残っていると思うので、妊娠・出産などの発信をはじめ、前向きにそういう偏見を変えていくような画期的なリーグになったらいいなと思います。そういうリーグにするために、選手一人一人やリーグがそれぞれやるべきことを行い、WEリーグが女の子が目指す場所の一つになってほしいです。

クラブを支えるチームスタッフに話を伺いました / WEリーグ元年 いちはらの皆さんと共に戦いたい



©JEFUNITED

ゼネラルマネージャー
三上 尚子 さん

市原市出身。2002年～2003年、2007年～2009年は選手としてジェフ千葉レディースに在籍。高い戦術眼を持つ元日本代表選手。引退後はレディーストップチームの監督やアカデミーコーチを歴任。2017年には監督として、プレナスなでしこリーグカップ優勝に導く。

チームの方向性を決め、導く

ゼネラルマネージャーは、チームがどういう方向に進むべきかを決定していく仕事。チームが目標を達成するために必要な監督やコーチを招へいし、それを実行できる選手を獲得します。また、試合に勝つためだけでなく、クラブの理念に沿う活動や取り組みも推進しています。

多くの女性スタッフが活躍

ジェフでは、裏方としてクラブを支えるフロントスタッフも含めて、多くの女性がクラブに携わっています。その中でもジェフ千葉レディースは、スタッフの男女比はほとんど同じ割合で、さまざまな人が活躍しています。私が現役の頃もありましたが、「サッカーは男性スポーツ」と

いう意識が、まだまだ根付いてしまっていると思うので、その意識を変えられるように、コーチなどの役職に女性を配置しました。サッカーチームでこれだけ多くの女性コーチがいるところは、珍しいと思います。

ジェフ千葉レディースらしく

WEリーグでも、ジェフ千葉レディースらしい戦い方「走る・闘う」を体現し、全員が走って、最後まで諦めない粘り強い守備と人数をかけながら攻撃する姿を見せていきたいです。

そして、ホームタウンである市原市の皆さんと一緒に、WEリーグを戦っていききたい。これからのさまざまな交流を通して、まずはチームを知っていただき、ぜひ応援に来ていただければと思います。

試合日程

(ホームゲームのみ記載)

観戦上の注意

新型コロナウイルス感染症などの影響により、試合が急きよ、中止・延期になる場合があります。最新情報はジェフユナイテッドオフィシャルサイト(右のQRコード)をご確認ください。



第1節 9/12 (日)	理念推進日(※)	—
第2節 9/20 (月・祝)	VS ちふれASエルフェン埼玉	午後3時 フクダ電子アリーナ
第4節 10/2 (土)	VS 日テレ・東京ヴェルディベレーザ	午後1時 フクダ電子アリーナ
第7節 10/31 (日)	VS 三菱重工浦和レッズレディース	午後1時 フクダ電子アリーナ
第9節 11/14 (日)	VS ノジマステラ神奈川相模原	午後1時 フクダ電子アリーナ
第11節 12/4 (土)	VS 大宮アルディージャ VENTUS	午後1時 ゼットエーオリブスタジアム 市原

ジェフユナイテッド市原・千葉レディースのホーム開幕戦へご招待!

WEリーグのホーム開幕戦に市原市民の皆さまをご招待します。記念すべきこの初陣を勝利で飾れるよう、応援をお願いします!

日時 9月20日(月・祝)午後3時キックオフ

場所 フクダ電子アリーナ(千葉市)

対戦相手 ちふれASエルフェン埼玉

対象・人数 市内在住・抽選150組300人

内容 ホーム自由席ペアチケット

申込方法 応募フォーム(右のQRコードからアクセス可)に必要な事項を入力し、9月7日(火)午後7時までに申し込む。

その他 当選発表はメールで順次ご連絡します。



問合先 ジェフユナイテッドファンクラブ事務局
☎0570(064)325(平日午前11時～午後6時)

※理念推進日:

チーム数が奇数のため、毎節試合のないチームが生じることから、そのチームがWEリーグの理念を体現するためにアクションを起こす日です。